

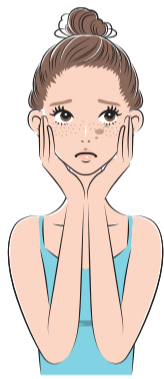
しみ・そばかす・皮膚良性色素性疾患に

レーザー治療

レーザー治療とは

しみの治療

皮膚にレーザーをあてることで、皮膚にミクロン単位の小さな穴を作り、そこから古い角質を外に出ししみやそばかすのない新しい肌にします。また、レーザーをあてることで、シミの元であるメラニン色素を破壊します。



費用 ¥5,000 ~ (税抜)

レーザー・トーニング

「レーザー・トーニング」という手法を用いることで、従来困難であったそばかすやくすみ、炎症性色素沈着に対してもレーザー照射が可能になり、これらを含む顔面全体の色素斑の治療が可能になりました。



費用 ¥9,800 (税抜)

※別途右記料金がかかります 初診料 ¥3,000 再診料 ¥1,000

あさひクリニックのレーザー治療

- 合併症が少ない波長と深達性 -

当院では、皮膚良性色素性疾患、外傷性刺青、タトゥーに対して、きめの細かい治療を行うことができるレーザー機器「ALEX II」を採用しています。しみ取りと肝斑レーザー・トーニングの両方を行えることが特徴です。

「ALEX II」の持つ 755nm の波長は、メラニン色素への吸収度が高いため、表皮、真皮層内にある過剰なメラニン色素に対して至適で選択的な熱ダメージを与え、破壊します。また、ルビーレーザー(波長: 649nm)に比べて合併症が少なく、皮膚深達性にも優れており、真皮層まで深くレーザー光が到達し、皮膚深部にある過剰な標的色素を効率良く除去できるほか、ヤグレーザー(波長: 1064nm)よりもメラニン色素の光吸収度が高いため、組織内のメラニン色素に対してより選択的な効果を与えることができます。



「ALEX II」Q スイッチアレキサンドライトレーザー▲



戸塚共立あさひクリニック

〔担当医〕三宅 浩行 〔外来日〕木曜午後・金曜午前 (※要予約) ☎045-864-2565